



2021年7月9日

各 位

会 社 名 株式会社カーブスホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 増本 岳
 (コード：7085、東証第一部)
 問合せ先 取締役管理本部長 松田 信也
 (TEL. 03-5418-9922)

通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社が、2021年4月9日に公表いたしました2021年8月期通期連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 2021年8月期通期連結業績予想の修正について (2020年9月1日～2021年8月31日)

(単位：百万円・%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	24,000	1,300	1,100	720	7円67銭
今 回 修 正 予 想 (B)	24,400	1,500	1,590	953	10円15銭
増 減 額 (B - A)	400	200	490	233	
増 減 率 (%)	1.7	15.4	44.5	32.4	
(ご参考) 前期実績 (2020年8月期)	25,082	1,167	1,165	764	8円73銭

(修正の理由)

当第3四半期連結会計期間(2021年3月～2021年5月)は、最優先課題として掲げております「会員数の早期回復」に向けて、2021年4月より、TVCMを投下し、Web広告等とのメディアミックスマーケティングを展開してまいりました。

2021年4月23日以降、緊急事態宣言等が発出される中においても、新規入会数は着実に回復し、退会率もコロナショック前の水準以下に抑えることができ、当第2四半期連結会計期間末64.1万人(オンライン会員を含む)だった会員数は3.9万人純増し68.1万人(オンライン会員を含む)まで回復をいたしました。しかしながら、2021年4月9日に公表いたしました、2021年8月期末会員数予想70万人(オンライン会員を除く)の計画に対しては、新規入会数が計画よりも下回ったことにより進捗が遅れている状況です。

一方で、プロテイン等の会員向け物販においては、緊急事態宣言等の環境を踏まえ、新規販売を積極的には実施しなかったものの、2020年12月にリリースをしたプロテイン高機能新商品の販売が堅調に推移し、顧客単価が上昇した結果、売上が予想を上回りました。

費用につきましては、最優先課題として掲げております「会員数の早期回復」に向けて、TVCM、Web広告等へのマーケティング費用の積極的投下を行った一方で、緊急事態宣言下においても休業等

の影響は一部の店舗にとどまっております、加盟店への経営支援金の拠出額は予想を下回っております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上・営業利益実績は当初業績予想に対して上振れをしております。また、経常利益の増加要因は、為替変動によりCurves International, Inc.においてキャッシュの増減には影響しない為替差益が発生したことによるものです。

これらの実績および今後の経営環境と施策を踏まえ、通期業績予想を修正いたします。詳細は以下の通りです。

当社グループは2022年末までの約2年間で事業回復と新しい経営環境下でのビジネスモデル確立を目指しており、2021年8月期（2020年9月1日～2021年8月31日）は、その確かな道筋を創る年度と位置付け戦略を遂行しています。

早期の事業回復と新しい経営環境下でのビジネスモデル確立を実現するには、

①顧客満足度の一層の向上、加盟店経営の安定化などの事業基盤を守り育てること

②マーケティングを強化し、積極的な費用投下をし、会員数の回復をまず図ること

③オンライン体操教室「おうちでカーブス」など新たなビジネスモデルを早期に軌道に乗せることが引き続き重要課題であると認識しており、第4四半期連結会計期間においても引き続き「会員数の早期回復」のための戦略投資を積極的に実施していく計画です。

（国内）

・2021年8月期通期で、新規出店を17店舗、コロナショックの影響が大きいフランチャイズ店の閉店・統合を79店舗予定しており、店舗数は62店舗純減の期末1,958店舗と予想しております。

・会員数は、当第3四半期連結会計期間において純増をしたものの、2021年4月9日に公表いたしました、2021年8月期末会員数予想70万人（オンライン会員を除く）の計画に対しては、進捗が遅れております。そのため、2021年8月期末の会員数を68万人（オンライン会員を含む）との予想に修正しております。

・2022年末までの事業回復と新しい経営環境下でのビジネスモデル確立を実現するためには、会員数の早期回復が優先課題となります。そのため、マーケティングへの戦略的投資を積極的に進めていく計画です。

（海外）

・重点地域である欧州（イギリス、イタリア、スペインなど）においては、各国徐々に営業を再開しております。しかしながら、需要の大幅な回復には未だ時間がかかると予想しており、海外における業績予想の仮定に変更はございません。社会経済状況が落ち着いてきた地域から徐々に、オンラインフィットネスの提供など新しいビジネスモデルの実験を積み重ね、変化する経営環境に適応した戦略の立案と実行をしていく計画です。

以上により、2021年8月期の通期業績予想を修正いたしました。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		3.0	3.0
今 回 修 正 予 想		4.0	4.0
当 期 実 績	0.00		
前 期 実 績 (2020年8月期)	0.00	5.0 (普通配当 3.00) (記念配当 2.00)	5.0 (普通配当 3.00) (記念配当 2.00)

(修正の理由)

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つと認識しており、2020年3月2日上場時に連結配当性向50%を目指すという方針を表明いたしました。この方針および前述の「当期の連結業績予想数値」を勘案し、普通配当を1株当たり4円といたします。

今後の新型コロナウイルス感染症の状況等により事業環境が変化し、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

(※) 資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上